

あの人気バッテリー チャージャーが モデルチェンジ



MIDLAND ENERJUMP MINI

価格：1万800円

Data
サイズ：横170×縦81×厚さ17mm
重量：250g
出力：5V-2.4A / 9V-2A (USB出力)
12V (ジャンプスタート出力)
電池容量：6000mAh
充電時間：約2時間

大型のスマホ程度のサイズながら6000mAhのリチウムバッテリーを内蔵。3000ccまでのガソリン車や2000ccまでのディーゼル車の始動も可能だ。本体横には夜間作業に便利な高輝度LEDライトを装備する

充電用のUSBケーブルに加えて、エンジン始動用の「スマートジャンプスタートケーブル」が付属。エナジャンプとバッテリーを接続して「BOOST」ボタンを押すと、LEDでケーブルの接続具合やバッテリーの状態が分かる

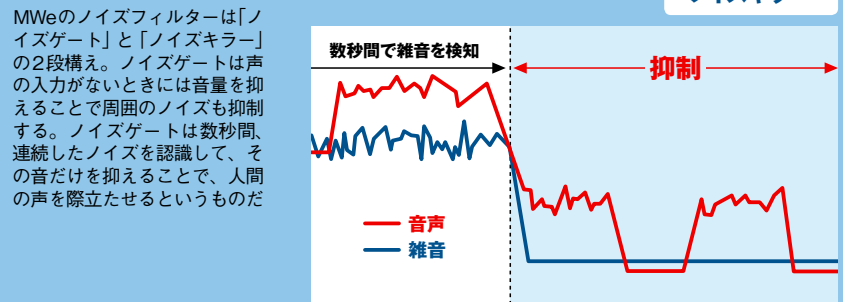
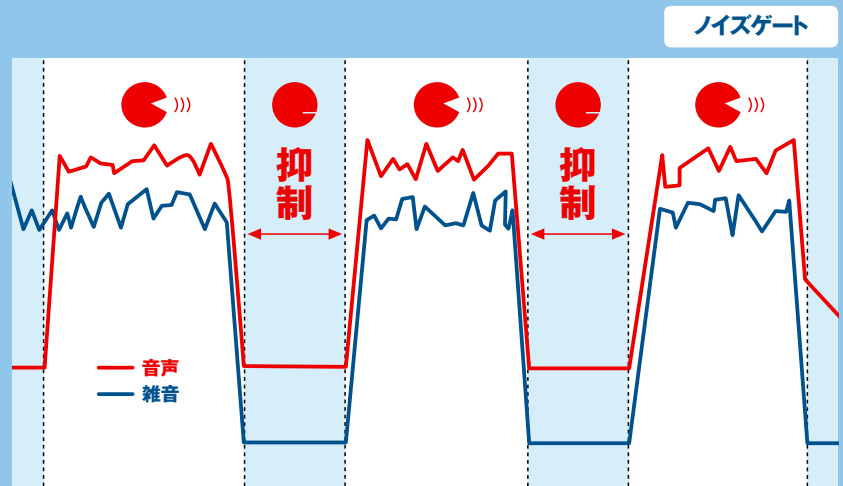


常に一歩先をリードするテクノロジーを提供してくれるミッドランド。この夏、インターコム・BTプロシリーズは、インターコム通話の音質向上や、新たにイコライザーを搭載した新しいファームウェアを公開。一方、好評のモバイルバッテリー「エナジャンプ」は、より小型化を実現した！
文：八百山 一也
問：LINKS TEL075-708-2362 <http://www.midlandradio.jp/>

ミッドランドの2大進化

2018夏

MWでBTシリーズの 音質が劇的に向上



MWのノイズフィルターは「ノイズゲート」と「ノイズキラー」の2段階構成。ノイズゲートは声の入力がないときには音量を抑えることで周囲のノイズも抑制する。ノイズキラーは数秒間、連続したノイズを認識して、その音だけを抑えることで、人間の声を際立たせるというものだ



本体に内蔵したGセンサーが急減速を感じると、LEDが点滅して急減速を知らせるプレーキライト機能を搭載



MIDLAND BT NEXT PRO Hi-Fi

シングルバック
価格：3万2184円
ツインバック
価格：6万2424円
BT NEXT PRO
(シングルバック・ホワイト)
価格：3万2184円

Data
最大通信距離：1600m
同時通話人数：最大8人
(タンデムライダー4人含む)
連続通話時間：20時間
防水性能：IPX6相当

ミッドランドのBT PROシリーズのフラッグシップ。最大8人での同時通話や、「聞きながら話せる」ステレオブレンド機能など、便利な機能を満載。Hi-Fiの文字通り、ネオジム磁石を使った高性能スピーカーが高音質を実現している

BTプロユーザーなら
無料でアップデートできる

ミッドランドは常に既存モデルに対して、たゆまないアップデートを行っている。今年のそんな進化のテーマは「オーディオ・ファースト」だ。創業45年にあたる2018年は、無線通信機器メーカーとしての原点に立ち返り、コミュニケーションの音質向上にフォーカスした。
インターコムの頭脳ともいえるファームウェア(プログラム)の最新版の目玉は、なんと「MWe(ミッドランド・ウインド・エクスペリエンス)」だ。これは「ノイズゲート」と「ノイズキラー」という2つのフィルターで、ノイズキラーはマイクから入るノイズ音を約80%削減。一方ノイズキラーは、声に混ざるエンジン音や風切音といったノイズを、最大約10分の1に削減するものだ。これらの効果は、まるで普通のイヤホンからノイズキャンセリングイヤホンに交換したくらいの効果があるという。そんなインターコム通話の音質向上が、無料でダウンロードできるファームウェアのアップデートで実現できる。BTプロシリーズすべてに適用できるというから、ユーザーであればすぐにアップデートしよう！

もうひとつ、この夏の進化はバッテリーだ。スマートフォンに始まり、インターコムやアクションカムなど、最近はツーリング先に持っていくガジェットが多い。こうした機器の充電に、今やモバイルバッテリーは欠かせない。同社ではこれまで「エナジャンプ」というモバイルバッテリーを販売してきたが、今夏、この人気のバッテリーが「ミニ」へと進化した。
エナジャンプ・ミニは、従来品に比べて20%程度軽くなり、角が落とされたフォルムによって、より持ち運びやすくなった。名前に「ミニ」と付くモデルチェンジではあるものの、バイクから乗用車まで対応するジャンプスタート機能は健在で、かなり大きな排気量の乗用車などのジャンプスタートができる。もちろん、モバイル機器の充電ができるのは言うまでもなく、さらに高輝度LEDライト付きなので、夜間の作業の明かりなどにも使うことができる。
バイクの場合、夏場のバッテリー上がりという例は多くないかもしれないが、これ一台あれば、モバイル機器の充電からクルマのジャンプスタートまでと利用シーンは多い。それだけに、日常的に持ち歩いておくと、いざというときに役に立つ心強い存在だ。